

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
デザイン科 プロダクトデザイン専攻											
総合実習 4											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必	種別	演習	時間数	60	単位	2
担当教員	江崎泰央			実務 経験	有	職種	プロダクトデザイナー				
授業概要											
実践的課題を通じて作品を制作する。											
到達目標											
作品展示に対してのスケジュール管理、展示計画、展示作品制作、展示ボード作成など総合的に行い、一連の業務が出来るようになる。①前期で学んだプロダクトデザイン全般の実践知識を制作に活かすこと。②制作プロセスにおいて教員と相談し検証しながら制作できること。③提出期限を厳守し、完成したデザインについて明確に説明できること。											
授業方法											
個人ワーク主体で課題制作を行う。2年間学んだ内容を振り返り、反省点を見つけ出しより良い作品となるようブラッシュアップを計画的に制作、プレゼンテーションを行う。											
成績評価方法											
課題完成度40%提出課題の完成度を評価する。リサーチ20%制作準備と過程を評価する。相談検証20%制作過程で適切なディレクション受答ができたか評価する。プレゼン20%制作物の発表方法、内容について評価する。											
履修上の注意											
遅刻、欠席をすると内容についていけない為、理由のない遅刻や欠席は認めない。やむを得ず体調不良等で欠席した場合は、翌日に自発的に資料を教員室まで取りに来ること。授業中メモを取り、わからないことは、質問すること。課題は締切厳守。全ての課題を提出で合格とする。授業時数の4分の3以上出席しない者は最終課題の評価を受けることができない。											
教科書教材											
課題毎に資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス、課題スケジュール										
第2回	企画立案、リサーチ①										
第3回	企画立案、リサーチ②										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
デザイン科 プロダクトデザイン専攻	
総合実習 4	
第4回	デザインラフ作成①
第5回	デザインラフ作成②
第6回	企画発表
第7回	制作準備
第8回	デザイン制作①
第9回	デザイン制作②
第10回	デザイン制作③
第11回	デザイン制作④
第12回	デザイン制作⑤
第13回	デザイン制作⑥
第14回	デザイン制作⑦
第15回	プレゼンテーション